



2003年11月20日 発行
1960年 7月15日 創刊

この「たより」の中の文章は、すべて自由に転載、引用していただいて構いません。ただ、その転載または引用された印刷物を一部、当会へ送ってください。

100

本号の表紙絵は、「たより」71号(1983年刊)のものです。

声なき声の皆様へ 小林トミノ未来へ 鶴見俊輔
 終の逢瀬 本田立太郎ノ小林トミさんをしのんで 羽生康二
 小林トミさんへ 金子倫子ノ元気に献花 福田有広
 たより 松本弘子ノこれからの声なき声 松本市壽
 『声なき声をきけ』を読んで 飯岡祐保
 遺稿集『「声なき声」をきけ』に反響ぞくぞく 岩垂弘
 自衛隊をイラクに派兵するな 細田伸昭

「声なき声」をきけ
 反戦市民運動の原点
 小林トミ 著
 岩垂弘 編

その日、二人は横幕を持って国会に向けて歩き始めた一。60年安眠からベトナム反戦、沖縄戦争まで「声なき声の会」を立ち上げた初代の遺稿。戦争と権力者の遺稿に沈み、迷わずに歩んだ人々の記録。
 【本書には、鶴見俊輔、高橋正雄、小田実、久野収ら120人余が登場する】
 同時代社 定価[本書]1,900円+税

声なき声の皆様さまへ
 お世話になった方々に深くお礼を申し上げます。
 大変突然で申し訳ありません。
 今はやりのこしたこともあり、私としても残念です。
 これからもどうぞお元気でがんばってください。
 小林トミ

10(注11とも読める)月23日
 病気が重く
 余命少ないことを
 知らされたときに

定価 [1900円+税]
 同時代社 〒101-0065 千代田区西神田2-7-6

これは、小林やすさんが、トミさんのノートに書かれていたものを書き写したものです。

